

令和3年度

事業計画書



社会福祉法人 永光会

居宅介護支援事業所 永光荘

【事業概要】

居宅介護支援事業所 永光荘	
◎開設	平成 6年 7月 1日
◎職員体制	管理者（主任介護支援専門員が兼務） 1人 主任介護支援専門員 常勤兼務： 1人 主任介護支援専門員 常勤専従： 1人 介護支援専門員 非常勤専従： 2人

【基本方針】

新型コロナウイルスに伴う、新しい生活様式を取り入れた居宅介護支援の提供を目指す。

そのために、感染症防止対策を行った上で、利用者の心身状況や環境等に応じて、地域にある多様なサービスを総合的かつ効率的に活用できるよう支援していく。

また、その実現のために、あらゆる課題にも対応したケアマネジメント技術を提供できる介護支援専門員として自己啓発に努めることとする。

【年度目標】

1. 担当月間利用者数、月平均125人（要介護95人、要支援30人）。
2. 新型コロナウイルスワクチン接種にあたり、担当利用者に必要な情報の提供やサポートを行う。
感染防止を強化する過程で生じる介護の空白を把握し必要なサービス提供を維持する。
3. 事業所運営の安定化。

（1）目標を達成するための取組み

- 1) 目標月間利用者数の達成を図るために、迅速かつ適切な対応を行い、地域の関係機関から信頼を得ることで、新規利用者獲得につなげていく。
また、令和3年度介護報酬改定時に追加される特定事業所加算（A）を新たに算定、医療との連携強化の延長でもある入院時情報連携加算、退院・退所加算等確実な取得を行う。
- 2) 新型コロナウイルスワクチン接種に対する行政からの通知や接種場所等について、担当利用者に対して必要な情報の提供とサポートを行う。
各関係機関との連携・情報交換を行い、必要な介護サービスを受け続ける事ができるよう調整を行う。
利用者の要望に応えられるよう高くアンテナを張り巡らせ情報収集を行う。内部・外部研修会（Web研修等）に積極的に参加し、知識・技術の向上を図り、ケアプランに反映させる。

また、災害時に対応できる事業所としてBCP策定に積極的に携わる。

- 3) 介護給付、予防給付を含めて上限件数までの担当件数を意識し確保していく。

また、経費の節減を意識し、通信費、事務用品費、燃料費等の出費をできるだけ抑え、小さなことでも節減に結びつくことに対し、各自職員が意識を持って取組む。